

第1回トゥレット症候群治療推進学会学術総会

トゥレット症候群の新しい治療に向けて 歯科用スプリントによるチックと 随伴症状の治療

大会会長 村上 旬平 大阪大学歯学部附属病院障害者歯科治療部

大会副会長 金生 由紀子 東京大学大学院医学系研究科こころの発達医学分野

主催：トゥレット症候群治療推進学会 主管：大阪大学歯学部附属病院障害者歯科治療部

後援：NPO法人 日本トゥレット協会 / トゥレット友の会 / 医療法人社団ハートクリニック



どなたでもご参加いただけます。

市民公開シンポジウム

2016年
5/3
(火・祝)

10:00~16:30 予定

参加費：事前 1,000円 / 当日 1,500円

大阪大学中之島センター 大阪府大阪市北区中之島 4-3-53

- 講演1 トゥレット症候群の理解と治療 金生由紀子(東京大学大学院医学系研究科こころの発達医学分野 准教授)
- 講演2 チックの味方になるために ~家族や学校の対応について~ 地崎和子(ちさきこどもクリニック副院長)
- 講演3 国内におけるトゥレット症候群への歯科的対応 村上旬平(大阪大学歯学部附属病院障害者歯科治療部)
- 講演4 The Neurological Aspects of Dentistry and Its Relationship with Movement Disorders
(~歯科医学の神経学的側面と運動障害との関係~)
Dr. Anthony B. Sims (Maryland Center for Craniofacial TMJ and Dental Sleep Disorders)



2日間の歯科医師向けセミナーです。

歯科用スプリントによるチックと 随伴症状治療技術セミナー

9:30~16:00 予定

受講料：21,000円(5/3 シンポジウム参加費含む) 事前申込制・定員20名
大阪大学歯学部附属病院 大阪府吹田市山田丘1番8号

2016年
5/4
(水・祝)

2016年
5/5
(木・祝)

1日目 午前：第V脳神経(三叉神経)の解剖と生理 Anatomy and Physiology of Cranial nerve 5
第V脳神経(三叉神経)の異常シグナルで生じる様々な障害
The different types of disorders that are affected by Cranial nerve 5 aberrant signals.

午後：適切な画像診断の重要性 The importance of the proper imaging
適切な病歴の聴取 Taking the proper patient history

2日目 午前：病歴聴取(実習) How to conduct the proper history (hands on)
装置の調整に適した道具や器具 The proper tools and instruments in correction of the appliance(s)

午後：実地セッション(実習) Patient hands on session
Dr. Anthony B. Sims (Maryland Center for Craniofacial TMJ and Dental Sleep Disorders)

*通訳あり



お問い合わせ

第1回トゥレット症候群治療推進学会学術総会事務局

〒251-0025 神奈川県藤沢市鶴沼石上1-2-10 Wel-BIZ 藤沢602 TEL&FAX. 0466-47-8164

「こまち臨床心理オフィス」内

お問い合わせ info@pnstts.net

お申し込み entry@pnstts.net ホームページ、FAX、郵送での申し込み可

<http://www.pnstts.net/>

学会 HP、Facebook で招聘講師による
治療の様子を動画でご覧いただけます。